

## 第4章 ヘンリー・ノタカー著『社会科』教科書

### 第一部「政治制度」の抄訳と注

[収録に際して] 本稿は次の発表の際のプリント刷り配布資料である。

北川邦一「ノルウェーの歴史、社会科の教育課程と教科書記述 H・ノタカー著『社会科』第一部『政治制度』の抄訳と注」日本教育学会第63回大会発表(2004年8月26日・北海学園大学)。  
本書への収録に際して内容をよりの確に表すため当初の副題を章題目とした(2006.3.16記)。

はじめに ノルウェーの教科書制度

ノルウェーの初等学校教科書の国による承認制度は1889年に設けられた。その後、この制度は1984年1月13日の規則(regulations)第3520号によって定められていた(Approval of classroom text book、2004年8月3日、Danuta Ciemska)。国による教科書の承認制度は、「基礎学校及び後期中等教育に関する法律」(1998年7月17日法律第61号。略称「教育法」)の§9-4でも継続されていたが、2000年8月1日の同法改正によって廃止された。したがって現在では、日本で言う意味での「検定」に類似の「教科書」制度はない。

しかし、ノルウェーは、1397年の「カルマル連合」以来デンマークの敗戦による1814年のキール条約に至るまでデンマークの政治支配を受け、その後、スウェーデンの支配からの独立(1905年)に至る過程を含めて、国民文化的アイデンティティの確立にも取り組んできた。その結果、公用国語としてブックモルとニューノシュクという2つの言語形態ができ、その関係で上記改正後の「教育法」§9-4においても、学校における教科書 lærebøker その他の教材に関して下記の定めが置かれている。

「§9-4 教科書及びその他の教材

ノルウェー語以外の科目においては、教科書 lærebøker 及び他の教材は、それらが同じ価格においての両方で同時に利用可能であるとき、使うことができる。特別な場合、省はこの規則の例外を設けることができる。

学校で用いられるノルウェー語の教科書は、ノルウェーの公的施設におけるノルウェー語の使用に関する法令に定められている学校教科書のための標準的なノルウェー語正書法 læreboknormalen に従わなければならない。ここで教科書について述べることは、該当するシラバスで学年あるいはコースのために定められている目的と学習目標の本質的な部分を包括している、生徒の通常の使用を目的としたすべての印刷された学習材料に当てはめられる。

基礎学校（小、中学校－北川注）のノルウェー語の読本は生徒が Bokmål と Nynorsk との両方を読むことを学ぶように、両方のノルウェー語の形態に十分な材料を含まなければならない。

学校で使用する単語リストは、ノルウェー語評議会による認可に従う。

省は、いかなる教材が第二項で述べられた必要条件による影響を受けるべきであるかに関して、規則を定める。」

なお、ノルウェーは、一般に教育の平等主義が強いが、高等学校については教材費の生徒負担可という法律の定めがあり、出版部数は多くないので一冊あたり数千円掛かるといった問題が生じている。

以下の抄訳は、ノルウェーの高等学校共通科目「社会科」（概ね週2時限の通年1年間）用教科書 Henry Notaker, Samfunnslære, © Gyldendal Norsk Forlag ASA 1998, 1. utgave, 3 opplag（ギルデンダール・ノルスク出版有限責任会社、1998年第1版第3刷）ISBN:82-05-26095-8 の1-70頁からのものである。

### （一）まえがき・抄（内表紙裏頁記述）

「本書は、ヘンリー・ノタカーの著作『社会科』であり、一般教育科目の教育課程制定後、1998年6月、全国（Nasjonal）教材センターの承認を受けた（godkjent, approved）。この承認は、教科書承認（検定）制度が行われていた期間中、有効であった。

本書は、国立教材センターの支持を受けて出版されている。」

### （二）ノタカー著『社会科』目次(全256頁)

社会科について 4	
(一)政治制度 7	政治 8 コムーネ 17 国 26 政党 43 権力と民主主義 52
(二)国際社会 71	戦争と平和 72 世界経済 89 いかに地球は持続するか 106
(三)共同生活、個人及び社会 119	社会における人間 120 共同生活の諸形態 126 法と共同生活 132 共同生活と倫理 137 子ども - 社会の未来 145
(四)労働生活及び産業生活 151	経済 152 失業 16 組織 170 平等 180 労働環境 186 労働と道徳 191 自分自身で始める 197
(五)文化理解 207	文化 208 宗教とアイデンティティ 216 一つの共通の倫理? 228 ノルウェーの多様性 234
語義説明 251 要語索引 254	

### (三)「第一部 政治制度」細目次

【政治 8】選挙の夜 - 政治の全国選手権試合 8 「私は政治に関心がない」 9 ギリシャの理念 8  
誰が馬鹿か 10 負担と利益の分配 10 優先(順位)と影響力 11 政治とは何か 11 何を負担するか 12  
誰が私に影響を与えるか 12 規範と影響力 12 社会化 12 世論調査 - ミニ選挙か 14 選ばれた人  
による選択 14 集計の誤差 14 統計、表及びグラフ 15 まとめの質問 16 宿題学習課題 arbeidsoppgave 16

【コムーネ 17】地域的民主主義 17 二人のコムーネ友達 18 指名 - 候補者リストの作成 19 投  
票用紙で何をするのか 19 コムーネの政治 20 地域政治における女性 21 コムーネ執行委員会に代  
わる都市議会(Byråd) 21 コムーネの課題またはコムーネの財政用途 22 コムーネと国 22 コムーネ  
の収入 23 コムーネへの国の財政支援 23 県 - 国とコムーネの間で 24 まとめの質問 25 討論 25

【国 26】最高権力 26 権力と三権分立 27 議会主義 - 及び国会の新しい権力 28 政府と国家行政 28  
内閣 29 政府は何をするか 30 どのような種類の省か 30 官僚の権力 31 産業環境における国家行  
政 31 ある官僚との会見 32 環境省 33 議席は居心地良いか - 165 議席内の一人との会話 34 誰が  
国会の議席を占めるか 36 県間の不平等(ulikhet) 37 政党間の不平等 37 社会集団間の不平等 38 両  
性の間の不平等 38 空の席 39 国会とは何か 40 国会は法律を採択する 40 国会は金の(支出を)承  
認する 41 国会は政府を見張る番犬である 42 まとめの質問 42 学習課題 42

【政党 43】どのように政党はつくられたか 43 新しい政党 44 組織としての政党 44 政党の構造 45  
政党の管理(administrasjon) 45 政党と価値 46 イデオロギーが生じる 48 キリスト教 48 ヒューマ  
ニズム - 人間中心主義 48 自由主義と保守主義 48 社会主義と社会民主主義 49 社会民主主義 49  
中間政党 50 労働者の共産主義政党 50 ファシズムとナチズム 51 「緑」のイデオロギー 51 ま  
とめの質問 51 討論 51

【権力と民主主義 52】組織 52 聞き取りと選択 53 非公式の接触 53 圧力手段としての政治活動 54  
活動が目覚めさせる 54 マスメディア - 第四の国家権力 55 役者としての政治家 55 民主主義と法  
治国家(rettsstaten) 56 法治国家と法の支配(rettssikkerhet) 56 法律(lov)と道徳 57 ノルウェーの民  
主主義は危機の中か 57 無関心と無力 58 政治的関心と活動性(アンケート結果表) 58 政治家(へ  
の)軽蔑? 58 知識は必要 59 まとめの質問 60 討論 60

【法律と裁判所 61】司法権力(den dømmende makt) 61 裁判所 61 民事事件と刑事事件 62 刑事事件 62  
都市裁判所と地方(田舎)裁判所 63 高等裁判所(Lagmannsretten) 64 争訟審議会(Konfliktråd) 64 民  
事事件 65 刑罰 66 なぜ刑罰か 66 刑罰は効果があるか 66 ノルウェーにおける犯罪(kriminaliteten)

#### (四)「政治」・抄訳(12-13頁)

【誰が私に影響を与えるか】(以下、【 】内は原文の見出し)

ある人々はすでにできあがった政治見解を有している。ある人々は政治組織で活動している。ある人々は何より第一に個人的事項にとらわれている。ある人々は自分自身以外の他人に関心がない。

私たちはどうだろうか。ある人々はなぜ他のことよりも政治に関心を持っているのだろうか。

すべてのことが、君の周りの人から影響を受けている。そのことは政治だけでなく生活の他のこと、例えば自分はどのような映画が好きだとか、どのような衣類を自分は買うか、どれくらいの時間を宿題に使うか、どのような組織に属するか、などにも当てはまる。

【規範と影響力】

私たちに影響力を及ぼすものは、親、兄弟姉妹、教師、組織の指導者など、多い。最も私たちが影響を受けているのは、私たちが直接に接しているものからであり、しかし、多くがテレビや CD、新聞及び少なくとも広告を通じて影響している。私たちは、これらの影響者を好んで規範送者と呼ぶ。それらは私たちにどのような規範が重要かを話してくれる。

法律に書かれているようないくつかの規範は、窃盗、赤信号での運転、麻薬商い、等に対するものである。法律を私たちは正規の規範と呼ぶ。それを破ると、私たちは罰、賠償、または収監を受ける。

しかし、正規でない規範もあり、それをわたしたちは文書で書かれていなくても容認している。それは、友達のことを告げ口するべきでないこと、他国民をいじめるべきでないこと、通りにゴミを捨てるべきでないことなどである。

【社会化】

正規でない規範には、君は既に早くも子ども時代に出会っている。君は書棚の磁器の人形を壊そうとする時、兄弟姉妹をたたく時、制止される。君は社会の規範に適応することを少しずつ学ぶ。

君が成長し友人を持って後、君は彼らに自分を合わせる。君は、君が何をでき、何をできないか、また、何を言え何を言えないか、知っている。子どもが遊ぶとき、それは適応のための一形式である。彼らは一定の境界を受容しなければならない。もし誰かが奇妙なものをつくったら、いじめられ、打たれ、「僕(わたし)等は、君(あんた)は嫌い」という残酷な言葉とともに追い出される。正規でない規範を破ることに対して、他の言葉も使われ得る。「サンクジョン」 *sanksjoner* について話したい。

父親または教師が、君のした何か馬鹿げたことを叱るとき、それがサンクションである。しかし、肯定的なサンクションもある。賞、賞賛、あるいはちょっとした賞与は、その例である。

以上に述べてきた全体を、私たちは「社会化」*sosialisering* と呼ぶ。君は他の人たちと交流するとき責任ある態度をとるべきである。家族と友達は社会化において最も重要であるが、他にも非常に多くの人がいる。君は、学校の中で、楽団やスポーツクラブで、あるいは教会で、また仕事場における全生活を通じて、実際、社会化される。君は社会にある規則や規範を学び、そうして、そこで君が働き生活すべき大人の社会に次第に出会えるようになる。

また、そうして私たちは「政治的問題において何が最も私たちに影響を及ぼすか」と問うことができる。

## (五)「コムーネ」

【二人のコムーネ友達】(この項、原文18頁の全訳)

私には、ある中規模のノルウェーの都市に二人の「コムーネ」友達がいる。一人はそのコムーネの従業員で、そこで彼は様々な交通間の技術的問題に関する仕事をしている。彼は、駐車場、一方通行運転、道路及び信号の計画をたてている。彼は計画を立てるとき、専門知識を使う。

一時期前から街のセンターの便利な空き地に新駐車場の計画が立てられ、建築技師と一緒にその建設計画を立てたのが、その友人だった。しかし、その場所を駐車場に使うよう決めたのは彼ではない。

建設の決定は、コムーネ議会で特別多数決で採用された。そこに私のもう一人のコムーネ友達が議席を持っている。彼女は、環境保護名簿の中で選ばれ、決定に反対の票を投じた。彼女はその場所はむしろ公園と幼稚園として使うべきだと考えた。

それがコムーネ議会の問題になる何日も前に、市庁舎で署名運動とデモの両方が行われた。私はその二人の友達と会合し、熱心に議論した。環境保護者たちは、その時、街には新しい駐車場の必要はないから駐車場はセンターから離れたバス・ルートにつくる方がよいと考えた。技術者は、自分は専門家であり、どちらにせよ直ぐに新しい駐車場を得ることが問題を解決すると思うと答えた。小さな通りの駐車は将来やめなければならない。「コムーネ議員は、時には、もう少し専門家の意見を聞いてもよいと思う」と彼はいらいらして言った。

環境保護派の意見は、これは技術的専門の問題として考えるのでは十分ではないということだった。「私たちは草かアスファルトのどちらを望むのか、異なる価値の間で選択しなければならない」。そして、彼女は付け加えた。「その外、あなた自身、専門家であるとしても100%中立ではないわ。あなたは結局、保守党(Høyre 右)の一員よ。」

そしてそれは正しかった。彼は保守党の党员だった。しかし、彼がそれゆえにコムーネの仕事を得たのではない。コムーネに職を求めるときは、どの党に賛成かを言う必要はない。だから問題は、人が自分を中立に保つことをはっきりさせるかどうかである。

二人目のわたしの友人は、もう一つ問題を持っていた。彼女は、あらゆることに注意を払わなければならなかった。というのは、コムーネ議会は、単に交通の提供をすることだけが必要なのではなかった。コムーネは、基礎学校の建設や養護ホーム、保健所、児童福祉及び青年クラブ、映画館及び文化センター、水及び水流供給の運営をも議論しなければならないからである。人間は、どのようにこれらの分野すべての問題解決を追求すべきだろうか。

## (六)「政党」(43~)

私たちに政党は必要か。多くの人々が政党政治と政治家について嫌悪すべきものとして話す。不明瞭に答え守らない約束をする政治家を批判することは、良い時もあり、浅薄なときもある。しかし、代わりになるものは何か。英国の政治家ウィンストン・チャーチルは、民主主義は悪い国家形態だが、我々がもち得る最善の国家形態だと言った。このことはあらゆる組織について少しは見られるが、しかし、ノルウェーにおいては、政党が政治において役割を果たすべきことは最大限に同意されている。それゆえ、私たちは、今や政治家が君や私のように人間であることに進んで耐えて(heller tåle)ゆこう。

### 【どのように政党はつくられたか】

ノルウェーは1814年に憲法と国会を持ったが、1869年になって3年毎に数ヶ月、国会議員が集まった。国会のない間は彼らは日常の仕事をしていたので、議員は今日のような職業政治家ではなかった。彼らは政党を持たなかったが、物事を自分たちで判断した。人々 folk が重要な事柄について合意して集団で力を合わせるようになって後、政党が始まった。

政党制度は、国民が国会でどのように票決するかの多くを政府が知るようになっている。

国会議員は、彼ら自身の政党が定めた大きなセットを追求する。もし、すべての議員がこの事案について独立に票決するならば、私たちは多くの政府危機を招くであろう。

1884年以来、私たちは多くのノルウェーの政党を得た。(以下、省略)

政党の成立 (欄外注) 自由党V 1883 保守党H 1884 労働党Ap 1887 中央党Sp 1920  
共産党NKP 1923 キリスト教民主党KrF 1933 ナチスNS 1933 - 45 左派社会党SV  
1974 進歩党FrP 1977 労働者共産党AKP(m - l) 1973 (Spは1959年まで農民党)

(以上,43頁)

【政党と価値 政党の綱領】(以下、46-47頁に示された各政党の綱領的文書の抄の全訳 - 北川)

**労働党** Arbeiderpartiet 「ノルウェー労働党は、民主主義的社会主義の原則に基づいて政策を立てる。社会主義は、一つの状態ではなく一つの過程である。私たちは、伝統的な自由主義 liberalismen に反対する。それは、自由活動 fritt spill ( free play)を市場の力に委ねるからである。しかし、私たちはレーニン主義のモデルをも拒絶する。それは、あらゆる権力を『プロレタリアの独裁 diktatur』 実際にはプロレタリアの上にある独裁に集中するからである。

**進歩党** Fremkrittspartiet 「FrP は、自由主義の政党である。私たちは、キリスト教の信条に基づき、ノルウェー憲法、ノルウェーの文化、伝統及び西欧の文化遺産 vestlig kulturar に則っていく。それゆえ、FrP は、例えば、ファシズム、共産主義、国家社会主義(ナチズム)、及び社会主義を目指すような全体主義的、権威主義的国家権力及びイデオロギーのあらゆる形態から離れている。」

**保守党** Høyre (右) 「保守党は、キリスト教の文化背景、法治国家及び国民統治に則って政策を立てる。保守主義は、その基礎を人間への信頼に置いている。

保守的政策は、一人ひとりの人間への信頼に基づき、自分自身とその仲間たちに対する応答責任 ansvar の可能性と意志を強める。」

**キリスト教民主党** Kristelig Folkeparti 「KrF のあらゆる政治的仕事は、キリスト教の人間観、博愛のメッセージ、奉仕の使命及び行政責任に基づく。

聖書は、人生に対する及び人間間の共同に対する明らかな基礎的基準を与えている。社会は、人の権利が守られて生きることができるように組織されなければならない。

KrF は、あらゆる生活領域と社会領域をキリスト教的展望の中に見る。」

**赤色選挙同盟** Rød Valgallianse 「RV は、非教条主義的なマルクス主義の理論と方法を今日の現実に基づいて用いてゆく革命的マルクス主義政党である。」

**中央党** Senterpartiet 「中央党は、ノルウェーがキリスト教の基本的価値、そこに約束されたヒューマニズムの価値、及び生きた国民統治に基づいてその未来を打ち立てることを求める。」

**自由党** Venstre (左) 「自由党のイデオロギーは、社会的自由主義 sosial-liberalismen である。私たちは、人間に焦点を当て。キリスト教及びヒューマニズムの価値に基づいて私たちの政策を立てる。」

**左派社会党** Sosialistisk Venstreparti(社会主義的左) 「SV の目的は、正義と国民統治及び連帯に基づく社会主義的社会をつくることである。社会主義は、連帯と平等との原理にしたがって社会を変える。

マルキシズムは、永久不変の答えを与える一組の教条ではなく、変えられるべき社会を分析するための一つの道具であり、かつ、この変化を助長する一つの優れた着想 inspirasjon である。」

## (七)「法律と裁判所」・抄訳

### 【高等裁判所】Lagmannsretten(この項、全訳)

高等裁判所では、大多数の刑事事件では3人の判事dommereと4人の陪審員meddommereが席に着く。被告が刑を宣告されるには、7人のうち5人以上が有罪と考えなければならない。殺人や強姦のような重大事件では、10人の高等裁判所陪審員による陪審を伴う専門裁判官の裁判が行われる。被告が有罪とされうるためには、陪審員10人のうち7人以上が被告が罪を犯したと確信していなければならない。予期される刑は、3人の常任判事embetsdommerneと、くじ引きで選ばれた4人の陪審員によって決定される。さらに要求される場合は、その事件は最高裁判所に行くことがあり得る。しかしその時は、はじめに最高裁判所上告委員会がその事件を十分重大だと決めなければならない。かつ、最高裁判所は刑を宣告された者を無罪放免する権能を有しない。最高裁判所判事は、訴訟手続きが正しかったか否か、及び裁判官が法律を正しく解釈したか否かだけを判定vurdereできる。なおかつ量刑をも判定できる。その時にはその事件は高等裁判所における新しい扱いにされなければならないこととなって終わり得る。

### 【争訟審議会】Konfliktråd(この項、全訳)

この数年来、多数の比較的小さな雑な事件が争訟審議会で解決されている。この新しい組織は特に若い法律侵犯者lovbrytere及び初犯の刑事侵犯者のために考えられたものである。事件が裁判所の代わりに争訟審議会で解決される場合、法侵犯者に関して警察の文書には實際上、何も来ない。法侵犯と事件終結との間の時間が短いことも一つの利点である。その外、このことは司法機関rettsapparatetがより大きな犯罪に集中できることをも意味する。

ノルウェーのある町でのこの制度の例を見よう。若い男がこの町で家と庭を持っていた。彼は隣人に対して腹を立てた、というのは隣人の庭のたくさんの樹が日当たりを悪くしたからである。隣人は樹を切るのを拒否した。それである日、男は行動に出て、30の樹を鋸で切り倒した。隣人は直ちに彼を警察に通報し、若い男は尋問に呼び出された。しかし、警察は事件を争訟審議会に送ることを提案し、男は直ちにそれに合意した、というのは彼は警察の文書に載りたくなかったから。争訟審議会で彼は隣人と会い、審議会での彼らの会合は、審議会委員によって指導された。この委員は法律専門家としての教育を受けていないuten juridisk utdanning、地域の人person fra lokalmiljøetである。審議会の要点は、両者が良い解決を見つけることである。ここでは若い男が隣人の代わりに片づけ、木を切り払い、土地の間に垣をつくり、1000 NKOを支払うことで合意ができた。このようなやり方では、事件は裁判事件の全く外にあった。

1991年の法律によって、すべてのコムーネは争訟審議会を持つべきこととなっている。



## (八)「法律と裁判所」 - まとめと課題、等

### 【まとめの質問】(この項、全訳)

- 1) どのような裁判所がノルウェーにあるか？
- 2) どのように刑事事件は進行するか？
- 3) 起訴の権利の放棄とは何か？
- 4) 何のために拘留されるのか？
- 5) 陪審とは何か
- 6) 争訟審議会 konfliktråd の利点は何か？
- 7) 何のために権力 myndighetene ( authority, power ) は罰するのか？
- 8) どのような犯罪がノルウェーでは最も普通 vanlig ( ordinary, usual, common ) か？

### 【メディア課題】(この項、全訳。ただし次頁票との関係で、次項と前後を入れ替え)

学級は3つに分かれる。グループ1はテレビのニュースを見、グループ2はラジオのニュースを聞き、グループ3は新聞を読む。特にそれらの政治的素材 stoffet ( matter, stuff, subject)を見なさい。あなたが理解できない言葉を全部メモし、それが何の意味かを探しなさい。

- a) その政治問題は理解すべき重要問題と思われるか。
- b) その政治問題は、重要な位置を占めているか。
- c) その政治的主要人物はその事件 sakene よりも重要か。
- d) 教科書のマスメディアについて他の言葉と概念を知ること。
- e) その問題はあなたが通常注意を払っている問題か。

### 【討論】(この項、全訳)

- 1) 67頁の一覧表(下記-訳注)は統計年鑑から採られたものである。
  - a) 数の多いもの順に並べ替えよ。
  - b) あなたが重大だと思ふ犯罪の順に並べ替えよ。
- 2) どのような犯罪について、記録されていない事件数が最も多いか。記録された窃盗は女性虐待よりも軽い lettere か。
- 3) 刑罰の理由について討論せよ。
- 4) 交通法規の侵犯はどのように深刻 alvorlig ( serious, grave ) か。交通法規は、非常に些細な bagatellmessig ことで、その結果、少ししか前進運転させず、赤信号に反して運転し、機内に小さなグラスを持って運転するように、機能することがあり得るか。交通違反は生じる最初から深刻か。

一つの「些細なこと」の理由について、どのように私たちは子どもに対してひとりのドライバーとしての自分を位置づけるか。みんなが生じるであろう結果を知っているにもかかわらず、なぜ交通法規違反が起こるのか。

**1999年法律違反記録統計 (Notaker67頁)**

Vold mot offentlig tjenestemann	公務員に対する暴力	853
Innbrudd	家宅侵入	4 777
Narkotikaforbrytelser	麻薬犯罪	17 820
Falsk forklaring	虚偽説明	541
Pengefalsk	偽造(特に通貨)	1 483
Dokumentfalsk	文書偽造	2 916
Sedelighetsforbrytelse	性的侵犯	2 988
Forbrytelser mot den personlige frihet	個人の自由侵害	7 175
Forbrytelser mot liv, legeme og helbred	生活身体健康侵害	13 269
Ærekrenkelse	名誉毀損・中傷	897
Underslag	横領	2 184
Utpressing og ran	ゆすり及び強奪	1 964
Bedrageri og utroskap	詐欺及び背信	1 290
Forbrytelse i jeldsforhold	債務に関する犯罪	1 579
Skadeverk	財産の破壊	23 357
Åger og lykkespill	高利貸し等	13
Heleri o.l.	盗品故買等	5 343
Tyveri	窃盗	188 027

北川発表【あとがき】本発表は 2003-2005 年度科研費「ノルウェーの社会科、宗教・道徳教育及び生活指導に関する比較教育的調査研究」の一部である。なおノルウェー教育に関して下記拙稿参照を願う。『ノルウェーの94年・97年初等中等教育改革の概括的調査研究』1999-2001年度科研費報告書2002年・全203頁。「ノルウェーの高等学校 - 1999年、2000年視察をふまえて」『大手前大学社会文化学部論集』第3号2003年1-28頁。「現代ノルウェー教育制度の国民的背景(1)」同前論集第4号2004年1-22頁。「ノルウェーの憲法及び教育法における教育目的の法定について」(翻訳と解説)教育学関連15学会共同公開シンポジウム準備委員会編集『教育理念・目的の法定化をめぐる国際比較』2004年4月、つなん出版、要点解説173-175頁、法規条文翻訳176-192頁。

以上